

経 済 的 自 由

を叶えるために知っておくべき

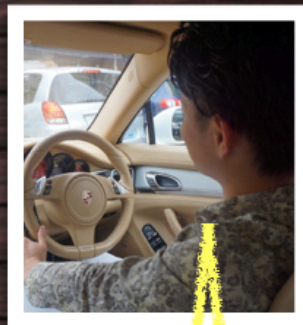
3つの真実

おうき 著

～お金を不労で生み出す『資産』を作り、実現する
21世紀の新しいライフスタイルの形～

元手取り17万のダメリーマンが
パソコン1台で月収400万円！

~~センスなし、~~ ~~才能なし、~~ ~~学歴なし~~



それでも人生を変えることはできる！

まえがき	3
真実1：これからは「個人が輝く時代」がやってくる。	9
真実2：起業は難しくない。僕が最も稼ぎやすいと感じたビジネスとは	20
■経済的自由の定義とは？	21
■経済的自由を達成する3つの方法	25
真実3：これから最速で経済的自由を達成するために僕らがやるべきこと	48
■1に勉強、2に勉強。勉強することの重要性	50
■まず最初に学ぶべきこと	56
具体的な学習方法	70
【最後に】最短最速で『経済的自由』を達成したい人へ	82

まえがき

おうきです。

この度は『**経済的自由を叶えるために知っておくべき
3つの真実**』を手にとっていただきありがとうございます。
ます。

本書では、僕がこれまで
一体どんなビジネスに取り組み稼いできたのか？

もっと言えば、どのような思考の元に行動し、
そして結果を出してきたのか？

今の僕を形作ってる
「コア」となる部分を
具体的なストーリーを交えてお話していきます。

なので、これから

「個人で稼ぐ力を付けていきたい」

と思っている方には、

1つのモデルケースとして非常に参考になるかと思います。

ちなみに、僕の簡単なプロフィールとしては、

- ・ **23歳で月収100万突破。現在は月収400万以上**
- ・ **27歳で年商1億の会社を作る**
- ・ パブリックスピーキング・マーケティングが得意
- ・ 時々実店舗のコンサルもしてる
- ・ 日本人の誰もが知ってるような有名人が立ち上げたビジネスに参画
- ・ 金融の勉強で2ヶ月に1回は海外に行く
- ・ 年収数億の社長たちと毎月のように会食してる
- ・ 半年で100万を超えるような高額コミュニティに入り、情報を得るのはザラ
- ・ 数万リストを相手に、億の売上を叩き出すプロモーションを数回実施
- ・ ビジネスコミュニティや投資用不動産、海外保険など、数々の案件を手がける
- ・ 20代で都内の家賃うん十万のタワーマンションに住む
- ・ 教養を身につけるために月に10本以上映画を見る

- ・収入が安定して逆に暇になりすぎたので、今はキックボクシングやゴルフに明け暮れる日々
- ・ここ数年の年末は海外で年越しが通例で、去年はホノルルマラソンにも挑戦し完走
- ・昔は痩せててパワーもなかったけど、今は空いた時間でめっちゃ筋トレしてマッチョに
- ・本を毎月30冊くらい読んでる

etc…

こんな感じですかね。

なので、現時点で僕より優れた結果を出してる人はこの本を読む必要はないですが、そうでない方には学びになる点も多いと思われます。

まあ、「本当のお金持ち」はこの100倍以上稼いでるので、僕なんかは実は全然すごくないんですけどね。
笑

「ビジネス」の世界は、
それだけ広くて大きいということです。

逆に言えば、

**その世界の入り口を少しくぐった程度で
僕くらいは余裕で稼げるということです。**

今普通に会社でサラリーマンをしてる方には、
超絶希望のある世界だとも言えます。

これからお話することを忠実に実践すれば、
半年、いや、早ければ3ヶ月で
今勤めてる会社でもらっている以上の収入を
たった一人で稼げるようになります。

しかも、満員電車で押し込まれ、
休日返上で朝から晩まで忙しく働かなくても、
1日の実働は数時間で、後は遊んでようが、寝ていよ
うが、完全に自由です。

というか、一度仕組みを作ってしまうと、
1ヶ月の間で、文字通り、

**1秒も仕事をすることなく
うん十万、うん百万、うん千万という収益が自動で発
生するようになります。**

時間にも場所にも、

どこの誰にも縛られずに稼ぐ、

『経済的自由』の達成です。

僕自身、最初にこの世界を知った時は
本当にヤバ過ぎると思いました。

にも関わらず、ほとんどの人はこんな世界があるとい
うことを知りません。

風の噂程度で聞いたことがある人も
「なんか怪しそう」という勝手な思い込みで
実際にビジネスをするというところを目指しません。

正直意味不明でした。

ITベンチャーのように数千万もの資金調達が必要だっ
たり、
開店資金としていきなり数百万借金しないといけない
わけじゃありません。

それに比べたら、初期費用も、ランニングコストもか
からないも同然。

正しいやり方を学びさえすれば、
今の時代、起業は完全にノーリスクでできるんです。

知れば知るほど、

やらない理由がないだろ！！！！

としか思いませんでした。笑

一体何が嬉しくて
毎朝眠い目をこすりながら満員電車で詰め込まれ
朝から晩まで上司や取引先の顔色を見て、ヘコヘコする。

そんなつまらない日常を繰り返すのか。

改めて、「知らない」「知ろうとしない」というのは、
怖いことだなーと思います。

なので、今この本を読んでもあなたは、
僕がこれまで一体どんな思考で、どんな行動をして稼いできたのか。

「ビジネス」という大海原に隠された

「真実」をお伝えしたいと思います。

この本を最後まで読み終わる頃には、

「怪しそう」とか、「悪いことをして稼いでるんじゃないか」とか

そんな色眼鏡は完全に外れて、

あなたも昔の僕と同じように希望に満ち溢れて
ビジネスをやりたくてたまらなくなってるでしょう。

真実１：これからは「個人が輝く時代」が やってくる。

まず、共通概念として、今の時代がどんな時代か。
簡単にシェアしていこうと思います。

今は「個人が輝く時代」です。

**これほどまでに個人が稼ぎやすく、活躍しやすい時代
は他にないと断言できます。**

確かに、今から30、40年前までは「企業の時代」でした。

企業が鬼のように儲けてた時代です。

だから、そんな儲かってる企業に、
社員として入社すれば、
後は定年まで雇ってもらえて、
年金も貰えるから死ぬまで安泰でした。

しかし、21世紀になり、そんな「当たり前」が、
どんどん通用しなくなっています。

- ・ シャープ、パナソニック、東電など20世紀を代表する企業の相次ぐ不振
- ・ 終身雇用なんてありえず、エリートでも一体いつリストラされるかわからない
- ・ 高給取りの代表だった弁護士の3人に1人が年間所得70万円以下で貧乏
- ・ 高性能AIの登場で20年以内に9割の仕事がロボットに取って代わられる
- ・ 30代の平均年収は10年前から約200万円下がっている

20世紀を生きた人からすれば、
一体なんて時代なんだと思うかもしれません。

でも、従来のライフスタイルや産業が破綻しつつある
ということは、
見方を変えれば、それに代わる「新たな潮流」が着実に
幅を効かせ始めている
裏返しでもあるわけです。

じゃあ、その「新たな潮流」とは一体何かと言う
と・・・

オワコンな企業に代わり、

「個人」が輝く時代です。

今の時代は、人類史上、
最も個人が大きな力を持ちうる時代なんです。

だから、そんな時代に、わざわざ企業に雇われて
少ない給料でこき使われてるのは、非常に勿体無いと
いうことですね。

たとえば、

ブロガー、トレーダー、

YouTuber、インスタグラマーetc…

これらの職業は、20年前は存在すらしていなかった、

”今”だからこそ成り立つ職業で、

トップの人達は皆「億」単位の収入を稼いでいます。

ブロガーで多数の書籍を出版するイケダハヤトさんや、

今やテレビにも引っ張りだこのYouTuberのヒカキンさん。

また、最近で言えば、月利800%、月利5億円を叩き出し、

開設したオンラインサロンが大盛況のKAZMAX（カズマックス）さんなど。

彼らは皆、「個の時代」の恩恵を受け、莫大な富を築いた人たちです。

じゃあ、なんで彼らは莫大な富を築くことができたのか？

答えは「インターネット」です。

**インターネットこそ、
「個人が輝く時代」を象徴するツールです。**

ネットの登場によってもたらされたのは、
情報の伝達が鬼のように早くなったことです。

何か調べ物をする時に、昔は図書館に行く必要があったのに、
今じゃグーグルで検索すれば、
ほとんどのことがわかるようになりました。

これにより、今までは稼いでる人と
そうでない人でめちゃくちゃ情報格差があったのが、
その差はもはやほとんどなくなりました。

また、SNSを通じて
コミュニケーションのスピードもアップし、
人脈の構築も容易になりました。

情報、人脈が簡単に手に入るようになったことで、
それまでは親が社長でお金持ちとかでない限り、
知ることができなかった「お金持ちになる方法」を

その気になれば、
誰もが知ることができるようになった。

というのが1つ大きいですね。

また、後で詳しく話しますが、一番でかいのは、
インターネットが普及したことで、

**個人でも自由にメディアを持ち、
情報発信できるようになったということです。**

これが本当に人類史上、初めて可能になったことで、
まさに「**革命**」と言っていい出来事なんです。

メディア＝情報発信するためのツールなんですけど、
今から20～30年前までは、そ
れこそテレビやラジオなどのマスメディアしかなくて、

それを利用できるのも、
一部の大企業と有名人だけだったわけです。

でも、今はツイッターやインスタグラム、

フェイスブックなどのSNS（ソーシャルメディア）から、

ブログやYouTube、ポッドキャスト、さらに最近では

「17（イチナナ）」 「ボイシー」 など、
新しいメディアが次から次へと登場しています。

で、何よりエゲツナイのは、

**これらのメディアは誰もが
ほぼ無料で使えるということです。**

今の時代は「コスト0」で
誰もが情報発信できるということですね。

だから、いいコンテンツを作り、
マーケティングを工夫すれば、
誰もが簡単に影響力を持てるし、
商品やサービスを広めることだってできる。

それまでただの一般人だったような人が、突然
ブロガー、YouTuberや、インスタグラマーとして、
莫大な収入を得れるわけですね。

彼らだってインターネットがなければ、
今ほどの成功は絶対に収められてなかったでしょう。

彼らはこの「IT革命」の波に乗って巨万の富を得た、
「個人が輝く時代」のまさに代表選手です。

ただ、僕がこの本で強く言いたいのは、
彼らの活躍を、あーすごいなーと言って
他人事のように思わないで欲しいということです。

**今はその気になれば、
誰もが彼らのようにIT革命の波に乗り、
「経済的自由」を達成できる時代です。**

正しい戦略のもとに動けば、
個人で年収数千万を稼げるのは、もはや当たり前で、
やり方次第では、年間で「億」単位の収入を稼ぐこと
も全然可能です。

僕自身も、
そういった個人で莫大な収入を稼ぐ人たちの中の1人
です。

改めて、僕はこの時代に生まれて本当に良かったと思います。

僕は父親が倒れ仕事ができなくなってから、約10年に渡ってずっと貧乏な暮らしを余儀なくされてきました。

遊びたい盛りに、僕だけ流行りのゲームもおもちゃも一切買ってもらえず寂しい思いをしました。

何が辛いかって、お金がないと友達と遊ぶのも難しいということです。

友達が流行りのゲームの話で盛り上がってるところ、僕は持っていないのでその話題に入れなかったり。

友達が遊園地やキャンプなど、少し遠出しようものなら、僕はどんなに行きたくても行くことはできませんでした。

なぜなら、母が絶対に許してはくれないからです。

父が元気でお金に余裕があった頃は、母もそんなケチケチはしてませんでした。

父はいわゆる一流企業に勤めていたので、
おそらく普通の家庭よりはだいぶ裕福だったはずです。

僕が覚えてる中では、夏と冬は必ず海外旅行に連れて
行ってもらっていましたが、
僕がやりたいと言ったことはスポーツだろうが、遊び
だろうが、なんでもやらせてくれました。

しかし、父が倒れたことで女手一つで僕と、
二個上の姉を育てなくてはいけなくなった母は、きつ
と余裕がなかったんでしょう。

あれだけ穏やかだった母が、常にイライラして、
お金の話になると、途端に陰悪なムードになる。
そんな家庭になってしまいました。

人生で一度の修学旅行でさえ、出費がかさむという理
由で

「どうしても休めないの？」と言われた時はさすがに
辛かったです。

母は僕の学校生活よりも、お金が大事なんだ。

と、やり切れない気持ちになりました。

まあ、当時の僕は周りから貧乏をイジられて人間不信になっていて、
とても修学旅行を楽しめる状態ではなかったのですが・・・。

お金で幸せは買えないというけど、
少なくとも僕の家族はお金があった時のほうが皆幸せでした。

もし、インターネットがなかったら
僕は今でも手取り20万にも満たない給料で
朝から晩まで労働せざるを得ない、
そんな絶望的な日々から抜け出せなかったと思います。

**だから、僕はインターネットがある
この時代に生まれて本当によかったと思ってるし、
堂々と「お金は大事だ」と言います。**

お金がなければ、大切な人に我慢させたり、傷つけることになるからです。

大切な人を守るにはお金を稼ぐしかありません。

何より、自分がこのたった一度しかない人生を最高に楽しく生きるためには、お金が必要不可欠です。

あなたもそのことを薄々感じてるからこそ、この本を読んでもらうと思います。

ぜひ稼ぐことに本気で向き合ってください。

3、40年前ならまだしも、
企業から個人へ「富の大移動」が起きてる今は、
むしろ個人が大金を稼ぐのが
当たり前な時代なのですから。

本書をもう少し読み続けてもらえば、
今がちょうど時代の過渡期であり、
様々な側面から、個人が極めて稼ぎやすい時代だとい
うことがわかると思います。

**真実2：起業は難しくない。僕が最も稼ぎ
やすいと感じたビジネスとは**

■経済的自由の定義とは？

ここで、本書の目的を改めて確認しておきたいのですが、
それはタイトルどおり、
個人がいかに「**経済的自由**」を達成するのか？

その明確な指針を示すことです。

では、そもそも僕が思う
「**経済的自由**」とは何なのか？

具体的に言うと、

- ・ 企業や他者に依存せずとも、満足行く収入を稼げる
こと
- ・ 収益がほぼ自動で発生するように仕組み化し、仕事
に時間を取られないこと
- ・ 仕事をする場所を自由に選べること
- ・ 上記の状態を数年ではなく、10年、20年、30
年・・・と継続すること

ですね。

「経済的自由」を達成できれば、間違いなく人生は充実したものになります。

僕も23歳の頃に本業以外の月収が100万円になり、
当時朝から晩まで鬼のように働かされ、
疲弊しまくってたブラック企業を辞めることができました。

今は会社にも人間関係にも、何にも縛られることがないので、
時には11時くらいまで寝てることもありますし、
1日の仕事時間は平均したら4時間程度だと思います。

仕事をする場所も自由なので、しょっちゅう海外に行っては、
日本では味わえない貴重な経験を堪能しています。

それでいて、会社員時代の給料の20倍以上の収入を得ることができています。

マジでうさんくさいですよ。笑
ただ全部本当のことです。

どっからどう考えても、経済的自由を達成した今のほうが、楽しく刺激的な毎日を送れています。

だから、僕はこのようなライフスタイルを送る若者をもっとたくさん増やしたいんですね。

僕の周りには経営者や投資家の方がたくさんいますが、

世の中全体から見たら圧倒的少数派ですし、中には僕たちのことを「金の亡者め」みたいな、うがった目で見てくる人もいます。

未だに日本では、「お金儲け＝悪」って考える人が多いです。

でも、これがアメリカなら著名な起業家や経営者は、一流のスポーツ選手と同等の人气があって、皆からリスペクトされる存在です。

だから、僕が情報発信することで、少しでも

「お金儲けはいいことなんだ」という風に世論が変わればいいな—と思っています。

そのほうが僕らももっと胸を張って、堂々と活動できますから。

今は皆が希望を失って、日本全体がどんよりした空気に包まれてる気がします。

たまーに電車に乗ると、疲れた顔をしてうつむいてるサラリーマンや、

「暇」を持て余してスマホゲームに熱中してる人たちを目にします。

それを見る度に、昔の自分を思い出して
「うわー」って気持ちになるんですよね。

彼らの多くがきっと心のどこかで今の人生に不満を抱えてると思います。

だからこそ「こんな生き方もあるんだぞ！」っていうのを伝えたいです。

起業が当たり前になって、経済的自由を叶える人たちが増えれば、
日本はかつての活気を取り戻すでしょうし、

良い商品やサービスが広まりまくって、希望に満ちた国になるはずなので。

■経済的自由を達成する3つの方法

では、『経済的自由』を達成するために、
僕らは具体的に一体何をすればいいのでしょうか？

選択肢は実質、次の3つに絞られます。

- ①権利収入（印税、ライセンス、特許、不動産投資）
- ②金融商品からの利回り（FX、株、外資の銀行、保険、仮想通貨etc…）
- ③事業を仕組み化する（ネット上に資産を作る）

順に解説していきます。

まず①の「権利収入」ですが、
これはたとえばCDや本が売れた時に
アーティストや著者に支払われる「印税」が当てはまりますね。

仮に1000円の本を出してそれが100万部売れたとすると、

印税は通常その本の定価の約10%ですから、
 $100万 \times 1000 \times 10\%$ で、1億円の収入になります。

あとは何か著名なキャラクターを生み出したり、
ブランドを確立した際は、
その「ライセンス」を販売することでも儲かります。

たとえば、ライセンスでアホほど儲けてる企業にディズニーがあります。

ディズニーは、キャラクターのグッズやゲームを作りたいという企業から
毎回ディズニーというブランドの「使用料」をいただいています。

でも、ディズニーというブランディングを使えば、
サービスやグッズはもちろん売れるので、
どの企業もライセンス料を払ってでも、
こぞって「ディズニー」の名前を使いたがるわけですね。

結果、ディズニーはライセンスだけで、

莫大な収益を得てるわけです。

他にも、同じような感じで、
すごい大発明をしてその特許を出願し、
他者に権利を販売すれば、収入を得ることができます
（特許収入）。

確かに、上記の「権利収入」を得られる状態になれば、

自分は特に働かなくても生きていけるので、
経済的自由は達成できそうですね。

**ただ、あなたもお気づきかと思いますが、
権利収入を得るのって結構難しいんですよ。笑**

本やCDを出すのは今の時代はそれほど難しくないで
すが、
それが売れるかはまた別の話です。

ただの一般人がいきなり何万、何十万と作品を売るのは、正直現実的じゃないですよ。

ライセンスや特許も同様です。

長くビジネスを続けて実績を積み、
認知度を高めていけば、
将来的には可能かもしれませんが、
ゼロベースの現段階で狙うのは確実性に欠けますね。

他にも、投資用不動産を購入して家賃収入を得たり、
株の長期保有によって企業から配当を得るといった方法もありますが、
まとまった収入を得るには最初に数千万という資金を用意しないといけないのがネックです。

※ただ、現時点でその資金があるなら、最も簡単に収入の柱を増やすことができます。

不動産投資なら、手元に資金がなくても、条件次第で銀行から融資を受けることもできます。

ただ、ここではより多くの方が実践できるモデルを解説するので、一端割愛しますね。

興味がある方は個別で連絡ください。

では、②の「**金融商品に投資して利回りを得る**」のはどうでしょうか。

これは具体的には為替や株などを短期で売買する、いわゆる「トレード」で利益を出したり、もしくは日本よりずっと利回りの高い海外の金融商品に投資して資金を運用したりなどがあります。

僕もいくつかの投資先に自分の資金を投げていて、そこから毎月何もしなくても収益が上がっています。

資産運用のメリットは、
自分はお金を投げるだけなので、
手間なく一撃で収入の柱を増やすことができる、
ということです。

正直、1億の資産があれば、人生は上がりです。

あとは年利5%という比較的低リスクの運用でも、毎年500万円稼げる計算になるので。

日本のサラリーマンの平均年収がこれくらいなので、まあ贅沢しない分には、普通に生活することはできますよね。

なので、僕も今後は、

こうした資産運用からの収益もどんどん拡大して、より盤石な態勢を築いていく予定です。

ただ、1つ気をつけないといけないことは、「資産運用」をするには、読んで字のごとく、まず第一に運用できるだけの資産を作る必要があるということです。

たとえば、僕が実際にお金を預けている海外の銀行の利回りはだいたい5%ほど。

仮に100万円預けていたとしたら、1年で5万円ほど増える計算になります。

もちろん、日本の銀行の利回りは今や0.01%ですから、それと比べたら圧倒的に高い利回りを出してます。

しかし、さすがにこの金額だけでご飯を食べていくことはできないですね。

もし、この海外の銀行の利回りだけで生活したければ、

少なくとも1億円近くのお金を預ける必要があります。

つまり、運用益だけで生活していくには、
まずはそれだけの十分な資産を作るところから始めなくてははいけないということです。

もちろん、もっと高い利回りを出せる金融商品もありますが、
僕の経験上99%は「偽物」なので、
1%の本物を見抜く目を養う必要があります。

基本的には投資はあくまで余剰金でやるものですから、
余剰資金が少ない場合は、
あまり積極的に手を出すべきではないです。

逆に、本業のほうで
割と大きな収入を得ていて生活に余裕がある場合は、
トライしてみてもいいんじゃないかと思います。

さっきも言ったように、
やることはお金を投げるだけなので、
手間なく簡単に収入の柱を増やすことができます。

**初心者で資金があまりないのであれば、
一番おすすめなのは③の**

「事業を仕組み化する（ネットに資産を作る）」

です。

事業を作るっていうと、
一昔前まではものすごくハードルが高いことでした。

資本金も最低1000万円ないとダメだったし、
開業資金なり、従業員を雇う給料なり、
とにかく莫大な資金が必要と言われていました。

でも、今の時代はインターネットがあります。

インターネットを使えば、
自分の商品やサービスを
購入してくれる人を集客するのも
商品を販売するのも余裕です。

何より、インターネット上に「資産」となる
「コンテンツ」を作成することで、

**集客から商品を販売する流れを
全て自動化できるのが、
インターネットビジネスの最大のメリットですね。**

たとえば、僕がこれから
ダイエットサプリを販売するとしたら、
まずは、僕がこれまで実践してきた中で
おすすめのダイエット法をどんどんブログに書いて行
きます。

これらのブログ記事は今現状
「痩せたい」とか
「どうすれば痩せられるか知りたい」
という人には価値があるので
ブログにどんどん人が集まります。

で、ブログに集まってくれた人に
ダイエットサプリを紹介すれば売れますよね。

つまり、ネット上に書いた記事や、

YouTubeにアップした動画（＝コンテンツ）が24時間、
365日休みなくずっとあなたの商品やサービスの宣伝をしてくれるわけです。

しかも、こうしたブログやYouTube、
ないしはSNSの、
ほぼすべてが「無料」で使えるツールですからね。

こうしたインターネットインフラを使えば
お客さんを集客して商品を販売するまでの
「一連の流れの仕組み化」が
ほぼコストをかけずにできるんです。

そんな普通じゃありえない芸当ができるのは、
インターネットビジネスだけです。

だから、僕はこれからビジネスを始めるなら、
絶対にネットは使うべきだと断言します。

だって、コストがかからない＝たとえ失敗してもリスクがないってことなので。

ホント、異次元すぎて笑けてくるレベルです。笑

ちなみに、商品を自分で1から作る必要はなくて、すでに世の中にある「良い商品」を代わりに売ってあげれば、企業から売上の何%かを「報酬」としてもらうことができます。

これが「**アフィリエイト**」です。

ようするに「**商品を紹介して売れたら儲かりまっせ**」って話ですね。

アフィリエイトに取り組めば、

- ・在庫ゼロ
- ・初期費用ゼロ
- ・固定費ゼロ

まさに「**完全ノーリスク**」でビジネスができます。

僕もこれまでアフィリエイトのモデルを応用して数千万の利益を出して来ました。

確かに昔は、事業を仕組み化するには、
めちゃくちゃ資金が必要でした。

それこそ何百万も出して店舗を借りて、
人を雇わないといけませんでしたからね。

**でも、アフィリエイトを始めとする
インターネットビジネスであれば、
事業に必要な工程をすべてネットのみで完結できます。**

ブログやYouTubeを使えば
ほいほい集客できるので、
店舗を建てる必要も、人を雇う必要もありません。

これが、ネット上に作ったコンテンツで
集客し、商品を販売する
アフィリエイトのエグさですね。

こうしたアフィリエイトをはじめとする、
『コンテンツビジネス』の市場規模は
現在1000億円とされていますが、
この先ますます伸びていくのは間違いありません。

確かに、戦後～高度経済成長期までは、
食料や衣料品、家電などが
人々に全然行き渡ってない時代だったので、
とにかく実用的な製品がバンバン売れていました。

テレビ、洗濯機、エアコン、掃除機などなど。

新しい製品を作れば、作った分だけ売れました。

そうすると、
自然と製品を大量生産しないといけなかったので、
大規模な工場を持つ、
いわゆる大企業がどんどん発展していきました。

また、大規模な工場を動かすには、
そこで働いてくれる人が大量に必要なので、
雇用も引く手あまた。

しかも、当時は大企業が伸びていた時代なので、
そこで働くことは、確かに賢い戦略だったわけです。

でも、これからの時代はテクノロジーの進歩により、

**単純作業はどんどん機械化されて、
人はいらなくなります。**

そもそも、今は「物余りの時代」だから、
製造業は軒並み低調です。

20世紀を代表するような家電メーカーである、
ソニーやパナソニックが業績悪化のために、
社員を大量にリストラしたのは記憶に新しいところで
すね。

にも関わらず、50年前と同じように
こうした会社に就職するのは
戦略として完全に間違ってるのがわかりますよね。

**じゃあ、代わりに今は何に需要があるかというと、
家電などの有形の商品ではなく、
無形の「コンテンツ」の価値がどんどん高まっている
んです。**

コンテンツとは、たとえば、
映画や漫画、また小説やゲーム。

最近ではYouTubeやHulu、アベマTVなどの
動画コンテンツもどんどん登場していますよね。

後はスマホで使えるアプリなんかがそうですね。

なぜこのようなコンテンツが流行るかというと、
世の中が豊かになって、便利になった結果、
僕たちは「暇」を持て余すようになったからです。

ようするに、「暇」だから、
面白いコンテンツでその暇を潰したいというニーズが
どんどん高まってるんです。

で、この流れはAIやロボットが発展して、
世の中がさらに便利になったら、
ますます加速していきます。

「暇つぶし産業」が、
これからの時代のキーワードなんですね。

ということは、逆に僕ら個人が暇を潰せる
面白いコンテンツを提供できれば、それは価値になり、

価値になるからこそお金を稼ぐことができる

ということです。

実際、個人でもSNSを通じて好きなだけ情報を発信できる今、
パソコン一台で多くの人に面白い、
役に立つコンテンツを非常に簡単に提供できるようになりました。

また、世の中が物質的に豊かになりすぎて、
暇な時間が増えたが故に、
逆に人々の個々の悩みは非常に多様化してると言えます。

たとえば、周りと比べて
もっと痩せたいと思ってる人もいれば、

人前に立つとすぐに赤面してしまう
症状を治したいという人もいれば、

彼女が全然できないから彼女が欲しいという人もいれば、

もっと収入を上げたいと言う人もいます。

満たしたい欲求がどんどん細分化し、多様化しているんです。

**大企業ではもはや、
多様化する顧客のニーズ全てに
対応できなくなってるほどです。**

その顕著な現象が、「テレビ離れ」ですね。

今は「テレビは見ないけど、YouTubeは見る」
っていう人がどんどん増えています。

「テレビよりもYouTubeの方が面白い」と感じる人が増えてるということです。

理由はいくつかあると思いますが、たとえば
テレビではコンプライアンス的にできない企画が、
YouTubeでは気にせずできる、というのがあります
よね。

なので、現状のテレビ番組に飽きてて
もっと刺激的な動画が見たいという人は、YouTube
のほうを見るわけですね。

また、特定のジャンルに関する動画を
より多く見たいというニーズもありますよね。

テレビはあくまで「広く」「浅く」ですから。

僕自身、最近ゴルフを始めたのですが、
そうすると、初心者にもわかりやすく打ち方を教えて
くれる
ゴルフ専門のチャンネルを必然的に多く見るようになります。

今の僕にとっては、朝の情報番組よりも、
ゴルフに特化したコンテンツのほうが、
圧倒的に価値が高いのです。笑

昔はメディアの数自体が非常に少なかったのが、
今ではネット上にこれだけたくさんのメディアが登場
し、
ニーズも多様化&細分化してることで、

ある人にはものすごく価値のあるコンテンツが、
ある人にとっては全く価値を感じられない。

という現象が多くなってきています。

だからこそ、今は個人が大活躍するチャンスなんです。

企業が満たせないニーズを、
僕たち個人が満たしてあげるわけですね。

「IT革命」が個人が影響力を持つのに、
むちゃくちゃ追い風になってるわけです。

何しろ、個人が自由に「自分のメディア」を持てる時代ですからね。

一昔前まで、メディアは「権力」の象徴でした。

一部の特権階級の人しか、メディアを通して
情報発信する機会は与えられなかったわけです。

陰謀論でもなんでもなく、
戦争時は厳しい情報統制が行われていたため、
ほとんどの日本国民は敗戦直前になるまで、

日本がボコボコにやられてるのを知らなかったといいますよね。

情報を発信できるということは、
それを受け取る側の人々の意識や行動を操作できるということです。

僕たちもこれまで、気づかないうちに
思想や行動を権力者によってコントロールされてきた
わけです。

怖いですよね。

でも、今はそんな一部の権力者しか持ってなかった、
情報発信できる権利を素人でも
自由に行使できるようになりました。

これはまさに「革命的」な出来事なんです。

**情報発信できるようになったことで、
人類史上、これほどまでに個人が影響力を持ち、
お金を稼ぎやすくなった時代は他にありません。**

だから、何度も言うように今の時代は本当にチャンスなんです。

のんきにスマホゲームをしてる場合じゃないです。笑

そんな時間があったら、
この最大のチャンスをものにするために、
知識を蓄え、戦略を立てることに使うべきです。

考えてみれば当たり前の話ですが、

**原理的に情報発信できると、
鬼のように儲かりますからね。**

見込み客を集客することもできるし、
商品の魅力を伝えた上で、販売することもできます。

イメージとしては『ジャパネット高田』みたいな
「通販番組」を思い浮かべてもらえればわかりやすい
と思います。

ああやって、
自分が売りたい商品の魅力を解説されたら、
嫌でも「欲しい」って思ってしまうすよね。

それを見た人の何人かは間違いなく商品を購入するはずです。

僕たちがこれからやるのは、
こうした「通販番組」を、
ブログやSNS、もしくはYouTubeを通して作っていく、ということです。

僕自身、自分が保有する複数のメディアから
毎月数百万という利益を生んでますが、
構造はすべて同じです。

**有益な情報を発信し、
ファンになってもらい、商品の購入につなげる。**

この実にシンプルな3ステップで、
一流起業の役員の給料を有に超える利益を出しています。

また、こうしたネットを使って情報発信するスキルは、
カフェや飲食店の集客にも使えます。

僕も何度か企業のWEB方面をコンサルしたことがありましたが、
大企業にもWEB集客のやり方をわかってる人はほとんどいないので、
ネット周りができると、ほんとどこの企業でも採用してくれますよ。

僕が知ってる起業家は、
大学生の時にある企業をコンサルして、
年間で1200万円の報酬を得ていたらしいです。

どんな大学生やねん！て感じですよ。笑

でも、それだけ「ネットを使って物が売れる」というスキルは求められてるんだなと、
改めて感じましたね。

よく「ネットビジネスはもう稼げない」とか
「飽和してる」だの妄言を言う人がいますが、
そもそもちゃんとネットを活用できる人がほとんどいないから、
飽和もクソもないです。苦笑

今学べば、一人勝ちできるのが

「インターネットを使った情報発信」のスキルと言えます。

資金がある程度ある人は、最初から「投資家」になってもいいですが、
資金がそれほどなく、かつ利回りの大きなビジネスで一気に収入を上げたいという方は、
「コンテンツビジネス」に取り組むのがいいですね。

**その中でも自分で商品を作成する必要のない
「アフィリエイト」が非常におすすめです。**

そうやってアフィリエイトで稼いだお金を
FXや株などの投資でさらに増やす。

これが一から最も効率的にお金持ちになる手段です。

**真実3：これから最速で経済的自由を達成
するために僕らがやるべきこと**

ここまで「経済的自由」とは一体何か？

そして、経済的自由を達成するために、

一体どんな方法があるのかをお話してきました。

大きく分けて、選択肢の1つは投資家になること。

そして、もう一つはインターネットを効果的に使って事業を仕組み化すること。

この2つですね。

ただ、投資で大きな利回りを稼ぐには、
それなりに資金が必要なので、

まずは初期費用やランニングコストが
ほとんど必要なく、
それでいて初心者でも大きな利益を出せる
「アフィリエイト」で結果を出し、資金を作る。

そして、その資金を投資に回すことで
収益の柱を増やし、
さらに盤石な態勢を築いていく。

というのが成功の鉄板ルートです。

実際に僕自身が、全く同じステップで

月収400万円以上を毎月安定して稼いでいますからね。

というわけで、これから経済的な自由を達成する方法の全貌が把握できた所で、次からは

「じゃあ現状ゼロベースの人は、これから具体的に何をどうしていけばいいのか？」

っていう話をしたいと思います。

※今回は万人に当てはまるものということで「ビジネス」に特化した話をさせていただきますね。

「投資」に関してはまた別回でお話します。

■1に勉強、2に勉強。勉強することの重要性

「稼げるようになりたい！」って人に会ったら僕はまず最初に絶対に言うことがあって、それは、

「徹底的に勉強しましょう」

本当にこれが一番大事ですね。

僕は最初、ツイッターでアプリなどの商品を紹介して、

その紹介料をもらう

「ツイッターアフィリエイト」っていう
ビジネスを教えてもらえる塾に入ったんですけど、
最初は全然上手くいかなかったんですよね。

その時はマジで原因がわからなくて、

「ネットビジネスなんて全然稼げねーじゃねーか！」
みたいな怒りや、

「やっぱり自分みたいな勉強もできないダメ人間が稼
げるわけないか・・・」
っていう悲しさがこみ上げて来ました。

が、その時はまだ稼ぐ上で
本当に重要なことに気づいてなかったんですね。

そのことに気づいたのは、あるセミナーに参加して

「27歳で年収1億稼ぐ起業家」に出会ったのがきっかけ
でした。

僕は思い切って彼に一体自分はなぜ稼げないのか、直
接聞いてみました。

すると彼は一言「勉強してないから」って言ったんですね。

僕は最初彼の真意がわからず、ポカーンとしていました。

すると、逆にその人から

「メンターの音声は1日何時間聞いているの？」

「実践してる教材は何周したの？」

「1ヶ月で本を何冊読んでるの？」

と聞かれて、僕ははっとしました。

当時、塾で配られた音声は全然聞いてなかったし、教材は何周どころか、全部見きれてないところがあるくらいで、一度見た所も、復習せずになんとなく放置してたので、もはや内容はうる覚え。

本ももともと活字嫌いなのもあって、1ヶ月で1冊も読まないことも全然ありました。

「それじゃあ稼げるわけないよね」

その一言を言われた瞬間、僕は頭をハンマーでガンって叩かれたような気分になり、同時に彼が言わんとしていることがようやくわかりました。

自分では「頑張ってるつもり」でも、その人からしたら、僕は全く何もやってないに等しかったんです。

基準値が低すぎたわけですね。

どんなに素晴らしい知識が目の前に落ちていても、それを全力で拾い、学びを得ようとしなければ、成長するわけがありません。

逆に、僕に「勉強しろ」と言った年収1億円の27歳は、僕の想像をはるかに超えるほど勉強していました。

・メンターの音声は、暇があれば四六時中ずっと聞いてる

- ・ 尊敬する人のコンテンツは教材だろうが音声だろうが全部買って、内容を暗唱できるようになるまで徹底的に読み込む
- ・ 本は1ヶ月で100冊以上買うこともある
- ・ さらにビジネス書だけでなく、歴史や宗教、医療に至るまで様々な分野の本を網羅的に読み、そこで得た知識を活かしてマネタイズしてる
- ・ 自分が「この人の話を直接聞いてみたい」と思ったら、その人が書いた本の感想や、自らの考察を徹底的に送り続ける（そこまでしたらたいてい向こうから「会いましょう」と言われるみたいです）

という、とんでもない人だったわけです。

正直、当時の僕は彼の足元にも及ばない、努力とも言えないような努力しかしていませんでした。

ただ、逆に、

「ここまでやったら年収1億円になれるのか」

と、明確な基準が見えた僕は、
そこから鬼のように勉強するようになりました。

結果、1年も経たずに月収100万円を達成でき、今では毎月400万円を不労で稼げるようになりました。

だからこそ、僕は勉強することの大切さを、身を以て実感してるんですよ。

逆に、正しい知識を得て、
リスクが低く、かつ利回りの大きなビジネスモデルを
実践しさえすれば、
起業は決して難しくないと言えます。

難しそうに思えるのは、知らないから。
知識不足なだけです。

人間よくわからないものは、
何でも難しく思えてしまいますからね。

だからまずは知りましょう、と。

**知れば思いの外「稼ぐのは難しくない」ということが
わかります。**

勉強すればするほど、自分ができることは無限大に広がっていくのです。

■まず最初に学ぶべきこと

ただ、いきなり「勉強しろ」と言われても、
一体何を勉強すればいいかわからないですね。

勉強にも当然優先順位があります。

いきなりビジネスに関係ない本を100冊読んでも、それは何の意味もありません。

なぜなら、まだ思考のベースとなる「型」が脳内にインストールされてないから。

いわゆるお金儲けに直結する「型」ですね。

先の年収1億円の人も、すでに脳内にどうすればお金を稼げるのか、

その「型」が完全に入ってるからこそ、

その型と、新しく得た知識を組み合わせで無限に富を生み出すことができるのです。

この領域に入ると、自分がやることなすことすべてが上手く行くようになるので、超絶楽しくなります。

「生きてるだけで丸儲け」状態です。

そこで、まずはお金を稼ぐための「型」を学びましょう。

最初に言っておきますが、この型を学ぶのにそんなに時間はかかりません。

ぶっちゃけ、たいして難しくありません。

巷のコンサルタントたちは、やたら難しい言葉を使って、ビジネスの構造を複雑にとらえるのが大好きですが、

お金を稼ぐために本当に必要なことはいたってシンプルなのです。

はっきり言って、中学生でも型さえ学べば、月収100万円稼ぐことは可能です。

そんなレベルです。ビジネスの基本の型を身につけるほうが、東大に合格するよりも1000倍簡単です。

というわけで、今回はいくつかあるビジネスの型のうち、僕が最も重要だと考えていることを1つ、お伝えしますね。

それは、

ビジネス＝価値提供

だということです。

これは忘れないように、今すぐ脳内に刻み込んでください。

たとえば子供の頃にした肩たたき。

あれは疲れたお父さんお母さんおじいちゃんおばあちゃんの肩を揉んであげることで、喜ばれています。

だから、その対価としてお小遣いが貰えるということです。

「相手に喜んでもらうこと」さえできれば、お金は当たり前のように稼げます。

僕らがやるのは、さっきも言ったとおりアフィリエイト（コンテンツビジネス）ですから、

「人に喜んでもらえるコンテンツを作ること」

が、最も手っ取り早くお金を稼げる方法になります。

じゃあ一体どんなコンテンツを作れば喜んでもらえるのか？

価値を感じてもらえるのか？っていう話ですね。

まず、世の中のコンテンツには大きく分けて

エンタメと教育

の2種類があります。

エンタメとはいわゆる映画や漫画、もしくは音楽のCDなどです。

確かにエンタメも当たれば爆発的に儲かります。

たとえば、『AKB48』なんかは、ここ数年で一大産業になり、どれくらい経済効果を生んでいますし、大ヒットが記憶に新しい映画、『君の名は』なんかは興行収入が250億円を超えとか。

もっと身近な例で言えば、「YouTuber」もエンタメ系のコンテンツですよ。

面白い動画を上げて再生数を稼ぎ、それに応じた広告収入を企業から受け取るというビジネスモデルです。

が、はっきり言って
エンタメ系のビジネスに参入するのはおすすめしません。

なぜなら、制作コストが高い割に、お客さん1人当たりの単価が安いからです。

たとえば、音楽のCDを制作してそれを1000円で売るとなったら、月収100万円を稼ぐには少なくともCDを1000人に販売する必要があります。

つまり、それだけ認知度を広げ、ファンの数を増やし、
見込み客を大量に獲得する必要があるということです
ね。

で、これはビジネスの原理原則の一つですが、
基本「薄利多売（安い商品を数多く売る）」のビジネスは儲からないんです。

なぜなら、多くの人に商品やサービスを認知させるには、莫大な広告費など、それだけ多くのコストがかかるから。

これは潤沢な資金がある大企業向けのビジネスモデルであり、
資金が少ない個人が参入するのはリスクが高いんです。

もちろん、
YouTuberになって一躍時の人になるのも不可能ではないですが、
正直再現性は低いですよ。

YouTubeの広告収入は1再生=0.1円（※諸説&変動あり）と言われてるので、
必然的にアクセスを大量に集めないとまとまった収入になりません。

ようはこれも薄利多売のビジネスなんです。

で、大量にアクセスを集めたり、
集客しないと成り立たないビジネスは
基本的に再現性が低いんですよ。

なぜなら、ビジネスにおいて最も不確定要素が強いのが集客であり、
コストがかかるのも集客だからです。

だから、集客に力を入れないといけないビジネスは止めたほうがいいです。

少なくとも、最初の段階では止めた方がよくて、
継続的に稼げる収入の柱ができて、
資産も増えてからやるべきだと僕は思います。

**というわけで、僕らがやるべきは
「教育ビジネス」のほうです。**

なぜなら、教育ビジネスなら「薄利多売」の逆、「厚利少売」が成り立つから。

教育というのは、総じて単価が高いんですよね。

たとえば、「家庭教師」は大学生のバイトでも時給3000円くらいはもらえるそうです。

それだけ生徒一人あたりからもらえる代金が高いからです。

「弁護士」もある意味教育ビジネスです。

自分が苦労して学んだ専門知識を教えて、それをお金に変えるわけですから。

1回の相談費用だけで数万円取ることもザラですし、案件によっては1件で数十万、数百万という利益を得ることができます。

そもそも大学の学費が私立だと1年間で100万円以上、4年間で400万円以上したりしますし、

義務教育から大学まで通算したら一人あたりだいたい1000万円の教育費がかかると言われています。

**なぜそんなに高いかと言うと、
「教育」にはそれだけ価値があるからです。**

日本では義務教育制度が当たり前であって、あまり実感が沸かないかもしれませんが、

世界には子どもたちがともに教育を受けれる環境が整っていない国や地域が、まだまだたくさんあります。

教育を受けれないと、単純な肉体労働でしかお金を稼ぐことができず、安く買い叩かれることになります。

だから、貧しい国の発展には、何より教育が重要なんです。

教育によって知識をつけ、思考を鍛え、スキルを身につければ、それだけ人生の可能性は広がります。

できるだけいい暮らしをしたい、幸せになりたいというのは

人間の普遍的な欲求ですから、
それを実現させてあげられる教育には大きな価値があるんです。

（ただ、個人的には、今の日本の「学校教育」は明治時代から進歩しておらず、時代にそぐわなすぎてあまり価値がないと思ってますが・・・）

何を隠そう、僕自身がビジネスをやるようになってそれに伴ってたくさんのことを学んだおかげで、今こうして豊かな人生を謳歌できてます。

これこそまさに教育（学習）の賜物です。

ビジネスを始めるまでの僕は不勉強で自信がなくてコミュ障で、
本当にろくでもないやつでしたから。苦笑

で、僕がこれまでいろいろ学んだり、
実践して効果のあったノウハウを発信することで、
たくさんの人がそれに価値を感じて感謝してくれます。

「おうきさんのおかげで人生が変わりました」

「廃人のような引きこもり人生を送ってましたが、今はそこから抜けだしてめっちゃ人生が楽しくなってます」

「会社の給料以外で初めて自分の力でお金を稼ぐことができました」

「ビジネスの勉強を通して売る力がついたことで、社内で営業成績の月間一位を取ることができました」

あとは、ビジネスを通してめっちゃめっちゃコミュ力が上がって

「初めて彼女ができました！」なんて人もいましたね。
笑

そういう声をいただくと当たり前ですが、めちゃくちゃ嬉しいですね。笑

だからぜひあなたにも、価値ある情報、コンテンツを提供することで、

多くの人に感謝されながらお金を稼いで欲しいと思います。

ただ、そう言うとは最初は、

「自分は価値ある知識や情報なんて何も持っていないよ」

と、思われる方も多いと思います。

**でも、その解決策は簡単で、
今現状持っていないなら、新しく学ばいいんですね。**

昨日の自分より知識をつけて、新しい経験をする。それを繰り返す。

そうしたら、少なくとも3ヶ月前や、半年前の自分には教えられることが増えてますよね。

あ、ちなみにこれは一回やってみてほしいんですけど、

**1週間1つの分野に絞って、徹底的に勉強してみてください。
ださい。**

「世の中にはどんなダイエット法があるのか」でも、
「風邪を引きにくくする方法」でもなんでもいいです。

そうしたら、1週間もしたら相当な知識がついてるはずですよ。

これをやるだけで、勉強してない人からすれば、
あなたの発信する情報に価値を感じる人は絶対にいますから。

たとえば家庭教師のアルバイトの大学生だって、
勉強したから、自分より知識がない生徒に教えられるわけですよ。

別にプロになる必要はないんですよ。

それ言ったら僕なんてMBAも中小企業診断士の資格も持ってないですから。笑
客観的に見たらプロかどうか分かりません。

でも、価値を感じてくれてる人がいるならそれでいいじゃん、って認識でやってます。

まとめると、今後あなたが学ぶべきことは、

アフィリエイト（コンテンツビジネス）の「型」＝原理原則

です。

今回は「価値提供すれば稼げる」というビジネスの原理原則をお話しました。

この他にももう少し詳細なビジネスモデルや、顧客心理など、抑えておくべき「型」はいくつかあります。

そちらに関しては今後メール講座の方でお話していく予定なので楽しみにしてください。

それを学びながら、今のうちからネット上に少しずつコンテンツを増やしていけば、いつしかそれが資産になり、何もしなくても毎月大きな金額を稼げるようになります。

具体的な学習方法

では、これから最短でビジネスの「型」を覚えて、
かつ、同時にネット上に資産を増やして
お金が勝手に生まれる仕組みを作るコツをお話しまし
う。

まずはブログを書いてみましょう。

もしくはツイッターでもいいし、フェイスブックでも
YouTubeでもオーケーです（Macのパソコンがあれば
ボタン1つ押すだけで簡単に録れます）。

**日々学んだことや、気づいたことを、
自分の媒体（メディア）にアウトプットしていくので
す。**

これだけでも情報発信に必須の
「情報発信力（アウトプット力）」
がどんどん身につきます。

日本人は自分の考えを主張することに慣れてないので
まずはそこからですね。

僕もビジネスについて勉強してた当初は、
学んだことをひたすらアウトプットしていました。

で、ポイントは、上手な人の発信を
徹底的に真似ることです。

僕の真似でもいいし、
他の情報発信者でも構いません。

自分が「この人いいな」と思った発信者の発信を、
実際に見よう見まねで真似しながら、
発信してみましょう。

これをやってると、学んだ内容自体も、めちゃくちゃ
身に着きます。

学んだことを発信するには、
一度内容を自分の頭で噛み砕いて
整理しないといけないですから。

日本の学校教育を受けてると、勉強とは、
ひたすらインプットすることだと思ってる人が多いで
すが、
そうじゃないです。

たとえば本を読んだら同時に
内容を友達や家族にアウトプットすることで、
初めて本の内容が理解できるし、記憶にも定着します。

これがアウトプットしないでインプットしかしないと、
穴の空いたバケツに水を流し続けてるのと同じように、
学んだ知識がどんどん抜けて行ってしまいます。

なので、勉強する際は、インプットとアウトプットを
必ずセットで行うようにしましょう。

僕も学生時代はインプット過多になってたので、
いくら勉強してもすぐに忘れてしまい、全然成績が上
がりませんでした。

でも、インプットとアウトプットをセットにやるよう
にしてから、
知識の吸収率が格段によくなったし、
おまけに学んだことをスラスラ話せるようになって、
頭も良くなりました。

アウトプットすることで自分が鬼成長するし、それがビジネスとしての価値提供にもなる。

まさに一石二鳥ですね。

なので、たとえば、これから英語を覚えたいなら、英語に関して自分が日々学んだことをどんどん発信していけばいいです。

初心者にもわかりやすいように工夫して発信していけば、それが価値になり、少しずつファンは増えていきます。

ファンができさえすれば、マネタイズ（収益化すること）は余裕です。

英語関連の商品（通信講座や塾、個別指導、アプリなど）をアフィリエイトすればOK。

ちなみに、僕は高校までずっと「価値を提供する」という概念を理解してませんでした。

だからずっとひとりぼっちで、友達も彼女もできなかったんです。

でも、ビジネスを学んだおかげで、
何が相手にとって価値になるか、
人がどうやったら喜んでくれるかがわかりました。

だから、ビジネスを始めてから僕の周りにはたくさんの人が集まるようになりました。

それで、めちゃめちゃ自信つきましたよね。

それまでの僕は勉強もできなければ、仕事もできない。

「こんな自分に価値なんてない」と思ってたから。

でも、今思えば価値がないのは当たり前です。
そもそも価値を提供する気がなかったのだから。

コンプレックスだらけで、自分に自信がないばかりに、
こっちから与えようっていう気が一切なく、
逆に相手に「こうしてほしい」「ああしてほしい」と
求めてばかりいました。

そりゃあ誰も寄って来ないわけだ。苦笑

でも、目の前の人に対して
何が価値になるか考えて行動していったら、
自然と人を喜ばすことができるようになってきて、
どんどん周りに人が増えて行きました。

**相手が何に価値を感じてくれるかも、
ちゃんと「型」があります。**

同じ人間である以上、何をしたら相手の感情が動くかは、ある程度規則性があるんです。

その型を学んで普段から実践するようになれば、
同性異性問わず、めちゃめちゃモテるようになりました。

お金が稼げるようになるということは、

そもそも魅力的な人間に進化することです。

なので、ビジネスをやり出すと、
人間的な魅力も高まって、
私生活も鬼充実するから楽しいんですよねー。

あと、コンテンツ作りには経験も重要です。

面白い経験をたくさんすることが
コンテンツのネタになるので。

旅行に行ったりとか、面白い人に会って話を聞いたり。

いいサービスを受けることも学びになります。

僕は一流ホテルである『リッツ・カールトン』に初めて泊まった時に、
そのホスピタリティに触れて、めっちゃ感動したので、

速攻で自らの事業にそれをパクりました。笑

「このサービス良いな！」

って思ったら、ぜひ積極的に自分のサービスにも取り入れるようにしてください。

これはマーケッターとして大事な視点の1つです。

（「マーケティング」は商売を繁盛させる上で非常に大事な概念です。

マーケティングを理解すると、儲かるだけじゃなくモテるようになります。

これについてもまた別回でお話しますね。）

あと、現状アウトプットする場がなければ、
僕の毎回のメール講座を読んだ感想を返信するだけでも、
立派なアウトプットの練習になります。

で、ビジネスの「型」を学びながら、
日々学んだことや経験したことをアウトプットしてると、
だんだんとネット上に質の高いコンテンツが貯まってくるんですよ。

コンテンツは一度作ってしまえば、

収益をもたらし続けてくれる

「資産」になるのが一番のメリットです。

自分は何もしてないのに、
勝手に自分の魅力が多くの人に伝わってる状況が作れるんだから、
こんなに楽なことはないですね。笑

身体が1つしかない以上、働くなら、
「資産を作る」「資産になることをする」
というのが、お金持ちになるための基本的な考え方です。

逆に、サラリーマンは労働力を提供してるだけで、
資産を作ってないから、
いつまでも労働から開放されないし、収入も上がらない。

資産を作れば働かなくてよくなるし、収入も増える。

しかも、この資産が今の時代、
誰でもネットのツールを駆使して、
ほぼ無料で作れてしまうのがヤバイんですね。

僕はこれまでネットを使わず、
リアルで人を集めて「営業部隊」のようなものを作っ
て
不動産や保険の代理店をやったこともあります。

それで年商1億円まで
会社を大きくすることには成功したんですけど、
やってみて思ったのは、
これは非常にコスパが悪いな、ということ。

オフィスを構えてたので固定費が毎月かかるし、
人に会うのは時間が掛かるし、教育するのも時間が掛
かるし、
せっかく教えても辞めてく人もいます。

やはり最初はネットにコツコツ資産を作ってく方が
自分のスキルアップにも繋がるので、絶対にいいです。

**「まーいきなり収益に繋がらなくてもいいや。
知識を学んでアウトプットしたら成長するし、
喋るのもうまくなるだろうからやってみるかー」**

そんな軽い気持ちで始めるのがいいですね。

最初は文章も上手く書けないし、喋れないし、
なんじゃこれ？っていうコンテンツができると思います。

**でも、続けてれば上達するし、
そのうち優れたコンテンツが作れるようになって、
人もお金も集まってくるようになるので。**

にしても、ブログがビジネスになるなんて最初は考え
もしなかったなー。

起業といえば、アップルのようにiPhoneを作ったり、

SNSを作ったり、アプリを作ったりとかするものだと
思っていました。

確かにそういう

「カッコイイビジネス」はみんな憧れるし、やりたが
ります。

でも、本当に儲かるビジネスは、

目立たない地味なビジネスだったりするんですね。

「アフィリエイト」なんて、ぶっちゃけ地味だし、
儲かるイメージわからない人が多いけど、
実際は超儲かります。笑

『小学館』が「ウォーターサーバー」や「育毛剤」な
どのアフィリエイトサイトを作って売りまくってるの
は有名な話ですし、

『価格コム』だって実はアフィリエイトで儲けてるし、

『A8ネット』というASP（アフィリエイトサービス
プロバイダ）は年商200億もあって上場もしてます。

**なぜアフィリエイトが儲かるのかと言えば、簡単で、
「価値を提供する」というビジネスの原理原則を抑え
てるからです。**

逆に、アプリを作ろうとする人は多いけど、

「一体それが誰の役に立つのか」考えて作ってる人は
驚くほど少ない。

マーケティングを全く考えず、

「とりあえず作れば儲かるでしょ」

という短絡的な思考の人が死ぬほど多い。

せっかく作ったのに、たいして役に立たなければ、
ビジネスとしての価値は全くありません。

**だから、まずは目の前の一人でいいから
価値を提供しまくるべきです。**

そのほうが1000倍儲かるし、
世の中のためになります。

まずは地味で目立たないビジネスからやって、
資金ができてから「カッコイイビジネス」に挑戦する
べきだと思いますね。

**【最後に】 最短最速で『経済的自由』を達
成したい人へ**

いかがでしたか？

これから、僕のメール講座は、

『経済的自由を叶える』

という考え方を基にして、
読んでもらえると、非常に読みやすいかと思います。

こうしてお金の稼ぎ方を教えていると、

「おうきはもともとセンスがあったんだ」
「だからビジネスで稼げたんだ」

みたいなことを言われることもありますが、
そんなことはないと言断します。

僕はもともと文章も書けなかったし、
人前で喋るのも激下手な人間でした。

友達も少なかったし、モテなかったし、

正直何もできませんでした。苦笑

ですが、そんな人間でも変われるんですね。

ちょっとしたきっかけと知識と思考

それらが組み合わさることで、
人生はどんどん面白いことになるんだよ！

と、強く言いたいです。

結局ビジネスは、
日本人は幼少の頃から学ばないから、
わからないだけで、
日本人の理解力や知識レベルで言えば、
わからないわけはないんですよ。

学べば学ぶほど、
お金は稼げるし、時間も手に入る。

そして、またさらに多くの知識が入ってきて、
人生はどんどん豊かになるでしょう。

僕の情報発信がきっかけで、
変わる人が増えて、
そういう人たちと将来一緒に旅行にでも行けたら楽しいですよ。

ぜひこれから一緒に

『経済的自由』を目指していきましょう。

そのために、
**これから毎日20時頃に「メール講義」をお送りして
いきます。**

**すでに1通目の講義を、この本を手にするために登録
していただいたメールアドレスに配信しています。**

このメール講座では
今回お話した「僕が月収400万円を働かずに稼ぎ続け
ている方法」をより詳しくお伝えしますし、

あなた自身が将来的に
「不労で月収100万円を稼ぎ続けられる」ように、
戦略や思考をガンガン配信していきます。

嬉しいことに、購読者の中から
結果を出す人が多く出てくれて、
これまでに総額6000万円以上を稼がすことができました。

そこら辺の売り込みだけだったり、

ゴミ情報しか送って来ない
ネットビジネス系のメルマガと違い、
これから10年、20年、30年使える
「ビジネスの本質」、原理原則をお伝えします。

また、具体的な事例やストーリーも
ふんだんに盛り込んでいるので、
単純に読み物としても面白いと思います。

僕がこれまでに軽く
1000万円以上投資してきて得た知識を
惜しげもなく公開してるので、

読むだけで確実に脳みそが一段上のレベルに
進化することを保証します。

さらに、

「最短最速で『経済的自由』を達成したい！」

という人のために、

今だけ『**特別企画**』もやってるので、

興味ある方は以下のリンクから詳細を確認してみてください。
ださい。

特別企画の詳細をしてみる。

おかげで大好評をいただいている、
この企画でしかしない話もガンガンしますし、
ここまで読んでいただいた方は
参加して損することはないかと思われます。

下記から詳細を確認できます。

特別企画の詳細をしてみる。

以上になります。

おうきでした。